



キッズスペースイメージ図



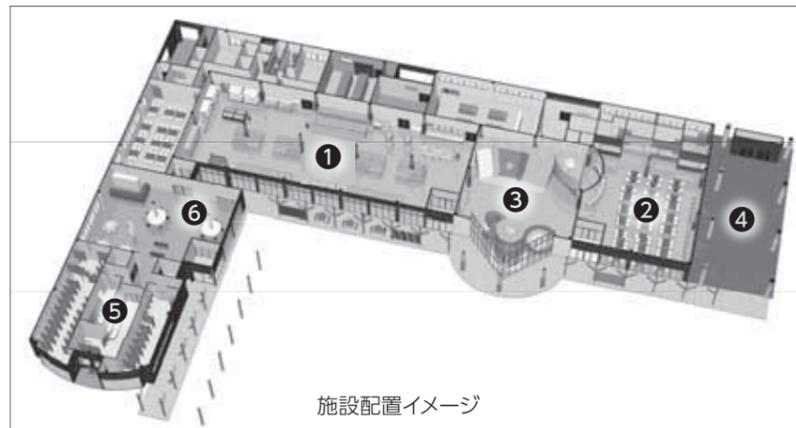
物販施設イメージ図



広域道の駅イメージ図



4市町村で協議を重ねました



施設配置イメージ

# 広域道の駅整備事業 企業グループを決定

久慈広域の4市町村が、三陸沿岸道路久慈北インターチェンジ周辺に整備する「広域道の駅」。宮城建設、シダックス大新東ヒューマンサービスなどで作る企業グループが建設と運営を担い、令和5年4月のオープンに向け事業を開始します。

## 基本方針・コンセプト

人や物が活発に行き交う久慈広域のランドマーク。地域の雇用や資源を活用し、住民の日常使いで常に活気ある施設を目指します。「稼げる道の駅」×「広域連携の道の駅」をコンセプトに、体験・参加型で誰もが滞在し、通いたくなる施設を整備。久慈広域の玄関口として地域をつなぎ、広域市町村の活性化に貢献します。

## 施設概要

敷地面積は約1.6畝、施設は鉄骨造一部木造平屋建て、延べ床面積は約2千平方メートル。駐車場は小型・大型を合わせて130台以上予定しています。設計や建設、運営を一括して委託する「DBO方式」を採用し、施設整備費は12億5785万円。10年間の指定管理費は3億7571万円を見込んでいます。

## 施設配置計画

### ①物販・加工施設

4市町村の野菜、魚介類、加工品などの特産品を販売する施設を大きく配置。地元産品の発掘や新商品開発、6次産業の促進にも取り組みます。

### ②飲食施設

フードコート形式で、久慈地域の特産品を活用した食事を提供します。

### ③キッズスペース

大型遊具、キッズトイレなど、子育て支援を兼ねた施設を配置します。

### ④イベント広場

季節・天候を気にせずイベントを開催できる屋根付き広場、芝張りの屋外広場を配置。一体的に多目的な利用が可能です。

### ⑤トイレ

24時間使用可能。授乳室やおむつ交換スペースを設けます。

### ⑥情報発信・休憩施設

24時間利用可能。地域の魅力情報を発信し、久慈広域の他の道の駅や観光施設などへ誘導します。

### ⑦施設外観・内観

「南部曲がり屋」風のL字型。内装や家具には地元産木材を多く使用し、木の香り漂う温もりを演出します。

## 事業スケジュール

4月から令和3年度中旬は基本・実施設計、許認可手続きなどを実施。令和3年9月ごろの着工を予定し、令和5年4月のオープンを目指します。